

企業の業績を伸ばす人づくりの方策

自社の成長を支える 人材育成の進め方



※中小企業大学校では、新型コロナウイルス感染症の予防対策を実施しております。
本研修は当対策を実施した上で開催いたします。詳しくはこちらをご覧ください。▶▶▶

研修のねらい

社員ひとりひとりの担う役割が大きい中小企業では、社員の成長が将来の業績に大きく影響するため、現場の第一線で働く「人」が目標を達成する上で求められる能力を習得すると共に、会社としての社員教育にも計画的に取り組むことが重要です。

本研修では、中小企業が限られた人材を“戦力”に育てるための視点や手法を理解し、強い組織を作り上げるための人材育成の進め方について演習や事例を交えて学びます。その上で、自社の人材育成を振り返り、人材育成プランの立案に取り組みます。

研修のポイント

- 人材育成の重要性と考え方がわかります。
- 経営方針（経営戦略）と教育体系の繋がりがイメージできます。
- 自社の人材育成プランの立案に取り組みます。

研修期間

2022年
7/26^火 - 7/28^木

対象者

経営幹部・管理者

- ・人事部門の責任者・管理者・リーダーの方
- ・人材育成の基本を学びたい方
- ・自社の社員教育を見直したい方

定員 **20**名

受講料 **32,000**円(税込)

会場

中小企業大学校 東京校

東京都東大和市桜が丘2-137-5

月日	時間	科目	内容
7/26 ^火	9:20-9:40	オリエンテーション	
	9:40-17:40 (昼休 12:40~13:40)	中小企業に求められる 人材育成の進め方	企業を取り巻く経営環境の変化を確認し、これからの時代に求められる人材を育成することの必要性や中小企業における人材育成の考え方を学びます。 ・企業経営における人材育成の位置づけ ・経営環境の変化と人材育成 ・人が育つメカニズム ・人が育つ組織の共通点 ・人材育成・教育担当者の役割と心構え
7/27 ^水	9:20-17:20 (昼休 12:20~13:20)	戦略的な人材育成の 進め方	経営目標を実現させるために必要となる人材を戦略的に育成する手法を理解したうえで、具体的な人材育成プランを策定する考え方や方法について、演習を交えて学びます。 ・戦略的な人材育成の進め方 ・理想の人材像の描き方 ・職種・職能別に求められる能力と定義 ・人材育成と人事評価のつながり ・人材育成プランの策定手順
7/28 ^木	9:20-12:20		
	13:20-17:20	自社の人材育成プラン の立案（演習）	研修のまとめとして、自社の社員教育の現状を振り返り、今後の人材育成の取り組みについて検討します。 ・自社の人材育成の現状 ・人材育成の課題と解決策 ・人材育成プランの立案
	17:20-17:30	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



株式会社 HR インスティテュート 取締役 シニアコンサルタント

櫻橋 淳（さくらばし じゅん）

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科後期博士課程満期退学。英国国立ウェールズ大学経営大学院修了（MBA）。(株)世界文化社にて女性誌などの編集、(株)グロービスにて組織開発コンサルティング、日本IBM (株)にて戦略コンサルティング業務に従事した後、HRインスティテュートに参画。専門領域は、新規事業開発、新商品開発、組織開発領域のコンサルティング。真宗大谷派（東本願寺）僧侶でもあり、経営哲学やビジネスパーソンとしての生き方などについても講演多数。

コース名	自社の成長を支える人材育成の進め方 企業の業績を伸ばす人づくりの方策				
研修のねらい	社員ひとりひとりの担う役割が大きい中小企業では、社員の成長が将来の業績に大きく影響するため、現場の第一線で働く「人」が目標を達成する上で求められる能力を習得すると共に、会社としての社員教育にも計画的に取り組むことが重要です。 本研修では、中小企業が限られた人材を“戦力”に育てるための視点や手法を理解し、強い組織を作り上げるための人材育成の進め方について演習や事例を交えて学びます。その上で、自社の人材育成を振り返り、人材育成プランの立案に取り組みます。				
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成の重要性と考え方がわかります。 ・経営方針（経営戦略）と教育体系の繋がりがイメージできます。 ・自社の人材育成プランの立案に取り組みます。 <p>◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「No.23 個人とチームで取り組むメンタルヘルス講座」2022年8月2日（火曜）～ 8月3日（水曜）〈2日間〉 ・「No.24 社員と組織を成長させる人事制度のつくり方」2022年9月1日（木曜）～ 9月2日（金曜）/10月5日（水曜）～ 10月6日（木曜）〈全4日間〉 ・「No.27 人が集まり！人が根づく！人事・労務管理」2023年1月24日（火曜）～ 1月26日（木曜）〈3日間〉 				
研修期間	2022年7月26日（火曜）～ 7月28日（木曜）〈3日間〉				
対象者	経営幹部・管理者 ・人事部門の責任者・管理者・リーダーの方 ・人材育成の基本を学びたい方 ・自社の社員教育を見直したい方	定員	20名	受講料	32,000円

日付	時間	科目	内容	講師
7/26 (火)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～17時40分 (昼休 12時40分 ～13時40分)	中小企業に求められる人材育成の進め方	<p>企業を取り巻く経営環境の変化を確認し、これからの時代に求められる人材を育成することの必要性や中小企業における人材育成の考え方を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業経営における人材育成の位置づけ ・経営環境の変化と人材育成 ・人が育つメカニズム ・人が育つ組織の共通点 ・人材育成・教育担当者の役割と心構え 	
7/27 (水)	9時20分～17時20分 (昼休 12時20分 ～13時20分)	戦略的な人材育成の進め方	<p>経営目標を実現させるために必要となる人材を戦略的に育成する手法を理解したうえで、具体的な人材育成プランを策定する考え方や方法について、演習を交えて学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略的な人材育成の進め方 ・理想の人材像の描き方 ・職種・職能別に求められる能力と定義 ・人材育成と人事評価のつながり ・人材育成プランの策定手順 	
7/28 (木)	9時20分～12時20分			
	13時20分～17時20分	自社の人材育成プランの立案 (演習)	<p>研修のまとめとして、自社の社員教育の現状を振り返り、今後の人材育成の取り組みについて検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社の人材育成の現状 ・人材育成の課題と解決策 ・人材育成プランの立案 	
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
櫻橋 淳 (さくらばし じゅん) 株式会社HRインスティテュート 取締役 シニアコンサルタント	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科後期博士課程満期退学。英国国立ウェールズ大学経営大学院修了（MBA）。（株）世界文化社にて女性誌などの編集、（株）グロービスにて組織開発コンサルタント、日本IBM（株）にて戦略コンサルティング業務に従事した後、HRインスティテュートに参画。専門領域は、新規事業開発、新商品開発、組織開発領域のコンサルティング。真宗大谷派（東本願寺）僧侶でもあり、経営哲学やビジネスパーソンとしての生き方などについても講演多数。

コース別受講申込書

FAX.042-590-2685

★お手数ですが、もれなくご記入願います。
★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 あて

年 月 日

フリガナ				代表者役職			
会社名				代表者氏名			
所在地	〒	-	都道府県				
TEL	-			FAX	-		
業種	E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に()						
主要取扱品目			資本金	万円		従業員数	人
研修情報の入手先	1. DM(研修ガイド) 2. DM(パンフレット等) 3. ホームページ 4. Web広告・SNS 5. メルマガ 6. 受講者 7. 商工団体等 8. 金融機関 9. 税理士等専門家 10. 新聞・雑誌等 11. 訪問・電話 12. セミナー・イベント 13. その他()					東京校メルマガ発行時の送信可否	可・不可
事務連絡担当者	フリガナ 氏名	部署 役職		担当者E-mail			

反社会的勢力でないことの確約について

当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

コースNo.	No. 20	受講コース名	自社の成長を支える人材育成の進め方
--------	---------------	--------	--------------------------

受講者情報①	フリガナ	年齢	性別	部署	受付状況①	受講できます	
	氏名	歳		役職(役職を記載の上該当区分に○) 代表者・役員・管理者 ・管理者候補等		受講決定通知兼振込依頼書を開講の約1ヶ月前に連絡担当者様へ発送いたします。	
	受講者E-mail	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所にご印を付けてください。				キャンセル待ち 番です	
	入寮する	⇒	入寮日	退寮日		キャンセルが発生次第、連絡いたします。	
	研修開始日	~	研修終了日				
	研修開始日の前日		研修終了日の翌日				
受講者情報②	フリガナ	年齢	性別	部署	受付状況②	受講できます	
	氏名	歳		役職(役職を記載の上該当区分に○) 代表者・役員・管理者 ・管理者候補等		受講決定通知兼振込依頼書を開講の約1ヶ月前に連絡担当者様へ発送いたします。	
	受講者E-mail	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所にご印を付けてください。				キャンセル待ち 番です	
	入寮する	⇒	入寮日	退寮日		キャンセルが発生次第、連絡いたします。	
	研修開始日	~	研修終了日				
	研修開始日の前日		研修終了日の翌日				

- 1) 太枠内の該当箇所にご印を付けてください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いいたします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの方に受講していただけるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みとさせていただきます(一部コースを除く)。なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。ご理解くださいますようお願いいたします。
- 4) 「経営後継者研修」「経営管理者研修」の申込書は、別様式ですので専用パンフレットをご請求ください。
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生次第ご連絡いたします。受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡担当者様へ発送いたします。
- 6) 複数のコースをお申込みされる場合は、本申込書様式をコピーしてご利用ください。

個人情報の保護について	個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用いたします。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。
-------------	--

大学校使用欄

--	--	--	--	--